



もも組だより (9月号)



平成30年9月20日 こどり保育園 担当: 野口



9月に入り、まだ日中は暑い日もありますが、朝夕は風も涼しくなり、秋の気配が感じられるようになりました。最近はおしゃべりが盛んになり、友だちの名前を呼び一緒に遊んでおります。そして「とんぼのめがね」や「とんぼりころころ」などの歌をうたったりと、たくさんの声が聞かれます。



先日、散歩をしていて、とんぼが飛んでいるのを見つけると、「とんぼ、とんぼ」とみんなとんぼを目で追い、興味津々でした。帰りは、「とんぼいたよね」と話したり、♪とんぼのめがねは...♪とうたい、嬉しそうに歩きました。

また、園に戻って来て、保育者が「お帰りなさい」と声を掛けると、ニコニコの笑顔で応えていたのですが、今は、「ただいまー」と言う元気な声になり、楽しかった様子が分かるようになりました。

戶外遊びでは、木製のアスレチック遊具に登り、体を動かして遊ぶことが増えました。階段やロープを伝って登っては、上から下にいる友だちや保育者に、「ばあ」と声を掛けたり、トンネルをくぐり、一番前の方にまで行けると、「ピョロピョソ」して喜ぶ姿も見られます。これからも、手や足、全身をしっかりと使って遊んだり、散歩用ロープを握り、散歩をしながら、保育者と手を繋いで歩くことで「行進の練習」も行なっていきたいと思っております。

季節の変わり目、体調管理に充分配慮した保育をして参ります。よろしくお願ひします。

〈お願ひ〉
調節のしやすい衣服をリュックに入れて下おますよう、お願ひ致します。
(靴や衣服のサイズ合わせも一緒に)



